

ふりがな 氏名	にしだたくろう 西田拓郎	職名	教授
取得学位	修士（教育学）		
学歴	岐阜大学大学院教育学研究科学校教育専攻国語科教育学専修		
受賞歴等	第47回博報賞、第17回日本詩歌句協会賞（俳句部門）、俳句結社「狩」評論賞、岐阜県俳句作家協会賞、大垣市文芸祭賞（随筆）、可児市文芸祭賞（俳句）、大垣市文化連盟表彰（伝統文化）、大垣市教育委員会表彰（文化芸能）		
所属学会	日本国語教育学会、俳人協会、日本学校俳句研究会		

教育活動

（主な担当科目）

2025年：日本文化研究、国語表現、教科国語、国語科指導法、教科国語演習、保育内容「言葉」、教育実習、教育実習指導、基礎ゼミ、卒業研究、絵本の世界Ⅱ

（その他）

・教職ゼミナールC、介護体験

研究活動

（著書等）

・『続・俳句わくわく51!』単著 岐阜新聞社 2022/3/24

（論文等）

・「子供の自己表現としての俳句創作指導」単著 「月刊国語教育研究」No.635 日本国語教育学会 2025/3

・「郷土を舞台とした文学教材の魅力～岐阜県大垣市における芥川龍之介『疑惑』～」単著 名古屋芸術大学研究紀要第46巻 2025/3

・（書評）『国語を楽しく一プロジェクト・翻作・同時異学習のすすめー』首藤久義著 「月刊国語教育研究」No.614 日本国語教育学会 2023/6

・「就学前の俳句指導～三尺の童に俳句をさせることは可能か～」単著 名古屋芸術大学研究紀要第44巻 2023/3

・「公立図書館との連携による図書館教育の充実～目的の共有と利活用の共通化による効率的で実効性のある運営の試み～」共著 『岐阜国語教育研究』第15号 日本国語教育学会岐阜県支部 2023/2/2

・「校長の願いを保護者・地域・教職員に伝える学校だよりの冒頭文～コロナ禍が突如襲ってきた最初の半年～」単著 名古屋芸術大学人間発達研究所年報第11巻 2022/10

・「ふるさとを愛し、よりよい生き方を求めてひたむきに実践できる子の育成～広い世界に視野を広げる～」共著 第57回全国小学校道徳研究大会「鹿児島大会」研究紀要 2021/11/

・「大垣芭蕉翁讃歌」解題」単著 『濃飛の文化財』岐阜県文化財保護協会第59号 2020/3

・「大垣市立墨俣小学校の俳句づくり」単著 『濃飛の文化財』岐阜県文化財保護協会第59号 2020/3

（研究発表等）

・「郷土を舞台とした文学作品の教材化の観点～岐阜県大垣市における芥川龍之介『疑惑』～」日本国語教育学会岐阜研究大会 2023/8/20

社会活動

・2025.4 岐阜県俳句作家協会春季総合俳句大会講師

・2024.11 全国高校生総合文化祭岐阜県大会（2024ぎふ総文）文芸俳句部門講師

・2023.11～岐阜県高校生文芸コンクール審査員（俳句）

・2022.4～日本国語教育学会岐阜県支部理事 / 2020.4～日本学校俳句研究会副代表



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY